

町をきれいに
～クリーン作戦～



広報

No.418

2007.6

ゆしゆ

よろしくお願ひします!

利尻島国保中央病院

院長 井上 輝郎先生

内科医長 藤澤 孝志先生



院長
いのうえ てるろう
井上 輝郎先生

はじめまして、四月から利尻島国保中央病院院長を命ぜられました井上輝郎と申します。京都出身で、国立滋賀医科大学卒業、専門は循環器内科です。長年、総合病院にて救急医療、主に心臓カテーテル検査、ペースメーカー手術など高度医療に携わってきました。その一方で地域医療にも関心を持つようになりました。私の持論は、「医療においては格差社会が存在してはならない。誰でも平等に質の高い医療を受けられる社会であるべき」というものです。

さて、診療を始めて二ヶ月が経ちました。診療をさせていたただく中で、いくつかの問題点が見えてきました。まず第一は国民の疾病構造です。近年、マスクミでも話題の多い、メタボリック症候群又は、その予備軍が多いということです。すなわち、これは生活習慣病（糖尿病、高血圧症、高脂血症、肥満症など）が多いということです。治療を受けずに、その状態を放置することで、心筋梗塞、心不全、不整脈、脳出血、脳梗塞、慢性腎臓病、さまざまな免疫不全（アレルギー性鼻炎、気管支喘息、アレルギー性皮膚炎、膠原病など）、悪性腫瘍などの危険性が高まります。

第二は、島特有の疾患としては、甲状腺疾患が目立つということです。第三は、考えられる原因は不明ですが脾臓癌が多いということです。

以上の病気への対策としては、予防医学が大変重要だと考えております。予防医学とは健診、生活指導、健康講座、検査（血液検査、生理学的検査、エコー、胃カメラなど画像診断など）です。早期発見早期治療をすることで、重症化を予防するということです。極めて重要だと考えております。体調のすぐれない方は、是非、受診をお勧めします。

次に掲げる問題点は、冒頭でも述べましたように、「誰でも質の高い医療を受けられる社会であるべき」に関わることです。それは、とりわけ一部の看護師に専門職としての質の低下がみられることです。看護師と

いう国家資格を持ちながら、時代、また全国水準のレベルに到達できていないという非常に残念な実情があるということです。しかしながら、個々の持つている、眠っているナイチンゲール精神を信じたいものです。

今後の課題としては、歴代の院長の申し送りにある、看護師の再教育の土壌作りです。これはなかなか難所であると感じております。良い土にはきれいな花が咲きます。まずは、土壌づくりからなのです。

良質な医療が皆様に提供できるようにするために、組合長をはじめ島民の皆様、病院職員の皆様のご協力、ご理解、ご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

「どんと、どんと、波乗り超えてー」この荒波を乗り越え、皆様の健康を守るお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

まだまだ若輩者ではありますが病院のスタッフと協力し皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っておりますので、どうかよろしくお願ひいたします。



内科医長
ふじさわ たかし
藤澤 孝志先生

この度利尻島国保中央病院に

New Face

春の人事異動により、新しくこの町で頑張る新町民のみなさんをご紹介します。

★紹介内容：①勤務先 ②出身地
③趣味・特技 ④抱負（一言）

- ①新湊小学校（校長）
- ②札幌市
- ③陶芸（見習い中）・スポーツ観戦
- ④「あせらず、あわてず、あきらめず」地域の子どものための教育推進をがんばりたいと思います。よろしくお願いします。



つぼやま のりひろ
坪山 則宏 さん

- ①沓形小学校（教頭）
- ②上川郡鷹栖町
- ③自然観察
クロスカントリースキー
- ④地域、家庭、学校が連携し、利尻の素晴らしい風土に根ざした教育を推進したいと思います。



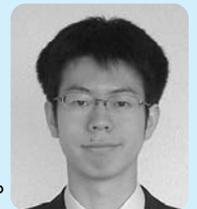
さわぐち さとし
沢口 智 さん

- ①沓形小学校
- ②釧路市
- ③ピアノ・手話
- ④昨年12月から利尻で暮らしています。きれいな空気のおかげで、ぜんそくもすっかり良くなりました。元気にがんばります！



しろいし
白石 ゆみ さん

- ①沓形小学校
- ②札幌市
- ③読書
- ④利尻に来てから新しいことに出会ってばかりです。これから多くのことを学びたいと思います。よろしくお願いします。



やまもと ゆい
山本 唯 さん

- ①沓形小学校
- ②せたな町（桧山管内）
- ③バドミントン
- ④時間講師のため、限られた時間の中ではありますが、子どもたちと共に頑張っていきたいです。



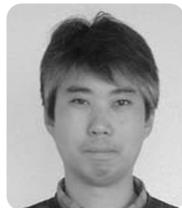
よしだ みほ
吉田 美穂 さん

- ①仙法志小学校（教頭）
- ②上川郡比布町
- ③スキー
- ④利尻町の四季折々の景観を楽しみながら、子どもたちと共に汗してがんばっていきたいと思います。よろしくお願いします。



じょうにし のぶあき
上西 信昭 さん

- ①仙法志小学校
- ②小樽市
- ③映画鑑賞
- ④本当にいい所に来ました。これから子どもたちのために微力ですが精一杯がんばります。よろしくお願いします。



しまざき けんいち
嶋崎 健一 さん

- ①仙法志小学校
- ②大阪府
- ③音楽いろいろ
- ④島に来て十ウーン年、はじめて利尻町にお世話になることになりました。よろしくお願いします。



かつざい あきこ
葛西亜紀子 さん

- ①仙法志小学校 ②上川郡当麻町
- ③読書・ピアノ
- ④2年前に沓形でお世話になっていました。この度仙法志でお世話になることになって、再度利尻町民に戻ってきました。少しでもお役に立てるようがんばります。



いのまた ふゆこ
猪俣扶由子 さん

- ①沓形中学校
- ②室蘭市
- ③ドライブ・ギター
- ④子どもたちと学び、ともに成長し、地域の発展に少しでも貢献したいと考えております。よろしくお願いします。



おおざき かずま
扇 和真 さん

- ①仙法志中学校
- ②天塩郡遠別町
- ③旅行
- ④礼文から利尻に渡って来ました。ここでも島での楽しみを見つけたいと思います。よろしくお願いします。



たけのうち りか
竹之内利華さん

- ①利尻高等学校
- ②江別市
- ③読書
- ④一日も早く慣れるよう努力致します。よろしくお願いします。



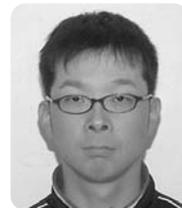
なかにし けんじ
仲西賢二さん

- ①利尻高等学校
- ②旧東利尻町(利尻富士町)
- ③読書
- ④今回22年ぶりに故郷に戻りました。親子二代で高校勤務ができますこと、大変嬉しく思っております。ご指導お願い致します。



かじ ただし
梶 正さん

- ①利尻高等学校
- ②石狩郡当別町
- ③野球・スポーツ観戦
- ④精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



あらい じゅんや
新井潤哉さん

- ①利尻高等学校
- ②札幌市
- ③読書・映画鑑賞
- ④自然に恵まれた土地で、生徒のみなさんと共に成長していきたいと思っております。よろしくお願いします。



きむら しげお
木村滋雄さん

- ①稚内土木現業所利尻出張所
- ②函館市
- ③特になし
- ④よろしくお願いします。



えぐち さとし
江口 智さん

- ①稚内土木現業所利尻出張所
- ②帯広市
- ③野球
- ④利尻を楽しみます。よろしくお願いします。



おかがわ ひろし
岡川 洋さん

- ①稚内土木現業所利尻出張所
- ②函館市
- ③ドライブ
- ④よろしくお願いします。



さかい とみはる
酒井富治さん

- ①稚内土木現業所利尻出張所
- ②紋別市
- ③旅行・温泉めぐり
- ④利尻の四季を楽しみたいと思っております。



ささき みつぐ
佐々木 貢さん

- ①稚内土木現業所利尻出張所
- ②稚内市宗谷村
- ③散歩
- ④早く利尻の生活になじんで知り合いをたくさん作りたくです。



だいまるや じゅん
台丸谷 潤さん

- ①宗谷保健福祉事務所利尻支所
- ②神奈川県横須賀市
- ③釣り・サッカー(見る)
- ④地域の方々と仲良くやっていきたいと思っています。釣りや山菜採り等好きなので、良かったら誘ってください。



ふじよし えいほう
藤吉英邦さん

- ★紹介内容：①勤務先
②出身地
③趣味・特技
④抱負(一言)

はじめまして! みなさんよろしくお願ひします!

★新採用紹介★

★紹介内容：①勤務先 ②出身地 ③趣味・特技 ④抱負(一言)

- ①ほのぼの荘
- ②枝幸町
- ③釣り・走ること
- ④利用者の方々のために自分が出来ることを全力でやるだけです。



うめつ ただふみ
梅津 匡史 さん

- ①ほのぼの荘
- ②札幌市
- ③映画鑑賞
- ④入居者から慕われる介護士になれるよう、努力します。



なかのわたりまさひで
中野渡政秀 さん

- ①利尻島国保中央病院
- ②名古屋市
- ③読書・自転車
- ④仕事も生活もわからないことばかりですが、頑張りますのでよろしくお願ひします。



うめむら としあき
梅村 俊彰 さん

- ①利尻島国保中央病院
- ②初山別村
- ③釣り
- ④早く環境に慣れ、元気に働きたいと思ひます。



ささき のぞみ
佐々木 希 さん

利尻島の皆さんこんにちは。四月二日より利尻町仙法志歯科診療所に開業しました阿部英二です。妻と二人で毎日診療に追われ早二ヶ月が過ぎました。仙法志の海に沈む夕日を眺めながらの食事はとてもおいしく感じられます。休日は温泉に入ったり、山菜採りに出かけたりしています。近くのパークゴルフ場では雄大な利尻山を間近に見ながらプレーを楽しんでいます。利尻島にもやっと春が来たようで、水芭蕉や桜が咲き始めました。微力ながら利尻町の皆様の健康増進に役立てますよう頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



あべ ひでじ
阿部 英二 先生

よろしくお願ひします
仙法志歯科診療所

四月の異動で静内警察署から仙法志駐在所に勤務させていただきます。前任地では、新冠町内の駐在所で勤務しており、駐在所勤務は今回で二回目です。これまで交番、機動隊、成田空港警備隊(千葉県警察出向)、留置場で勤務し、今年で勤続二二年目となります。妻と小学四年生と二年生の息子との家族四人で赴任してまいりましたが、風光明媚な土地と町民の皆様のおおらかに触れ、家族共々大変感謝しております。今後は安心・安全な町づくりのため努力してまいりますので、家族共々よろしくお願ひいたします。



稚内警察署仙法志駐在所
はらだ やすひろ
所長 原田 靖弘

着任のご挨拶

駐在所だより

四月の異動で士別警察署から杵形駐在所に赴任してきました。私の出身地は帯広市で、私の前任者(杉山さん)の赴任地です。駐在所勤務は興部町、沙留駐在所等五箇所目ですが、離島勤務は初めてです。今後は利尻町のために頑張つて、安全で暮らせる町づくりに協力できるよう努力してまいりますので、よろしくお願ひ致します。



稚内警察署杵形駐在所
さくま しんじ
巡査長 佐久間伸二

議 会 報 告

平成19年 第1回町議会定例会

第1回町議会定例会は3月13日招集され、条例の制定・改正案、補正予算等を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主なものは次のとおりです。

〔条例制定〕

◆利尻町生活安全基本条例案

○本条例案は、地域における生活の安全に関し、町、町民、事業者等が協力して犯罪等を防止するとともに、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的にした条例案です。

◆利尻町ふるさと定住促進条例の一部を改正する条例案

○本条例案は、平成17年に3万円から2万円に引き下げて支給していた結婚祝金を、厳しい財政状況下にあることと、本制度の効果を再検証した結果、本年度より支給を廃止しようとする条例案です。

〔条例改正〕

◆特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例案

◆利尻町教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例の一部を改正する条例案

○両条例案は、地方自治体の財政運営が一段と厳しい状況にあることから、特別職報酬等審議会の答申を尊重し、町長の給与を月額68万円から61万円、副町長は59万円から56万5千円、教育長は56万円から54万5千円に引き下げ改定するものです。

〔会計予算〕

◆平成19年度利尻町一般会計予算

歳入歳出の総額をそれぞれ、31億2630万円としました。歳出の主なものは次のとおりです。

○杓形市街1号線道路改良事業 1億1000万円
○杓形港国直轄整備事業管理者負担金 8700万円

一 般 会 計 補 正 予 算

※△は減額です。

	補 正 額 (増減)	予 算 総 額
一般会計補正予算(第6号)	4,254万9,000円	33億5,535万5,000円
簡易水道特別会計補正予算(第2号)	△ 380万0,000円	1億5,629万9,000円
国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	2,766万8,000円	3億7,759万4,000円
老人保健特別会計補正予算(第3号)	3,482万5,000円	5億2,605万3,000円
下水道事業特別会計補正予算(第3号)	△ 1,419万0,000円	1億5,555万1,000円
漁業集落排水施設事業特別会計補正予算(第3号)	△ 587万9,000円	1億5,558万5,000円
介護保険特別会計補正予算(第3号)	△ 1,260万7,000円	3億2,202万5,000円
特別養護老人ホーム特別会計補正予算(第1号)	△ 344万5,000円	1億9,992万6,000円

平成19年度 一般会計他9会計予算 原案のとおり可決!

平成19年度の一般会計予算は、第1回町議会定例会において一般会計予算審査特別委員会（委員長：江戸克廣）が設置され、これに付託、審査されました。

同委員会の審査は、3月13日から14日までの実質2日間にわたり、慎重に審議され、3月15日本会議において上程され一般会計他9会計が原案のとおり可決されました。

◎平成19年度各会計予算額

区 分	平成19年度予算額	平成18年度予算額
一 般 会 計	31億2,630万0,000円	30億9,000万0,000円
簡易水道特別会計	1億 885万0,000円	1億6,029万6,000円
宿泊施設特別会計	3億2,551万5,000円	3億3,600万5,000円
国民健康保険事業特別会計	3億7,029万5,000円	3億1,876万5,000円
老人保健特別会計	4億6,564万0,000円	4億7,398万7,000円
下水道事業特別会計	1億1,416万2,000円	1億5,463万1,000円
漁業集落排水施設事業特別会計	1億5,409万2,000円	1億4,412万2,000円
介護保険特別会計	3億2,708万0,000円	3億2,960万5,000円
特別養護老人ホーム特別会計	1億9,927万4,000円	2億 337万1,000円
砕石事業会計	2億3,887万5,000円	2億8,400万3,000円
合 計	54億3,008万3,000円	54億9,478万5,000円

予算審査での質疑

紙面の都合上、一部質疑・答弁を省略させていただきましたのでご了承願います。

物方委員 防災無線は、病院・歯科診療所・ホテル等の待合室には付いているのか？

川端総務課長 事務所には付いていますが、病院、歯科診療所の待合室には付いておりません。

田島町長 防災無線は、災害や有事の際に一番効力を発揮するものですから、人の集まる場所を検討し、今後対処していきます。

蔵委員 ふれあい保養センターのテナントの件ですが、その後どのようなになっているのか？

鎌田宿泊施設総支配人 町内の応募者がいなかったため、町外の募集をした結果、島外の方の申込があり、話を進めて来ましたが、諸般の事情でその方も辞退することになりました。

今後については、理事者と詰めていきたいと思っております。

松村委員 火葬場の関係で、他の町村では、霊柩車も含めて委託している経緯もありますので、経費削減の観点からも積極的に起こさう必要があると思いますか？

北島保健福祉課長 管理委託は当然考えておりますけども、火葬場の施設、霊柩車の関係でそれぞれ業務がありますが、それを全体的な管理委託が可能か、それとも個別の委託にするのかがあります。

経費の削減を考えると、施設全体を含めて委託出来れば一番良いと思いますので、その方向に向かいながら、事務方も頭に入れ、業務を遂行していきたいと思えます。



惣万委員 漁業後継者の報酬品、いわゆる磯舟を贈っているのですが、これも、もうそろそろ廃止をした方がよいのではないかと？

田島町長 漁業後継者、即ち担い手不足が深刻な状態になっている事は事実でありますから、この制度はもう少し残していきたいと思っております。

ただ、時代に合った考え方として、祝金のような形に切り替えをするなど検討したいと思っております。



遠藤委員 沓形フェリーターミナルから沓形市街に向かっている道路の両側にハマナスが植えてありますが、手入れをしていないと思われませんか？やはり我が町の玄関口ですから、きれいにしてもらいたいのですか？

大腰産業建設課長 施設管理に万全を期して参りたいと思えます。

藤井委員 漁場造成に関わる町負担が10%ですけども、昔は組合も受益者負担という形で何割か負担していたと思いますが、最近は町だけで負担しております。今後は組合にも負担してもらう考えはあるのか？

田島町長 予算のヒヤリングの段階でも話しておりますが、今後見直す必要があると判断しております。

しかし、既に始まっている事業は別として、今後新たに計画される漁場整備につきましては、負担をしていただく

形になると思えます。



七尾委員 フェリーターミナルの所に柵がありますが、フェリーや大型クルーズ船が着く時、町並みが見えないのはイメージダウンになるかと思うのですが？

大腰産業建設課長 フェンスで囲んでいる場所は、直轄工事施工の際の工事資材や土砂等石材を堆積するための事業用地であります。

安全面やホコリ等の対策のためフェンスで囲んでおります。相当時間も経ってきており、景観上にも配慮しなければならなくなってきたので、例えば半分面積にする等、国と協議をしていきたいと思えます。

田島町長 去年から進捗状況を低減させ、事業費を落として行っております。ただ、工事の区切りもありますから、これからも国と詰めていきたいと思えます。



一般質問



Q 泉町の道々改修工事は、今後どのようになっていくのか？

A 理解と協力を得られるように努力を続けていきたい。

松村議員 泉町の道々改修工事が止まってから2年になるうとしています。

前回の一般質問の答弁で、

工事再開に向けて交渉を続けていくと言うことでしたが、その後、工事再開の様子もないので、どのようになるのか再度お尋ねします。

田島町長 前回の一般質問から放置しているわけでなく、何とか解決が図られる方策について、土現さんと詰めをしている実態でございます。

事業主体はご存じのように北海道で土木現業所が担当しており、結果的に実権又は決定権は北海道なり土現さんが持っているという事で、町からも強くお願いしております。いずれにしても、まだ理解



と協力を得られていないのが実態ですので、努力を続けていきたいと思えます。

松村議員 道が事業主体と言うことですが、下水道も布設したいけれど、工事が終わるまで繋げないという感じの方もおりますので、一日も早い工事の再開に向けて努力してもらいたいと思えます。

2問目

Q 肺炎予防ワクチン助成の奨励について？

A 内部で検討・研究し、前向きで考えていきたい。

松村議員 最近、テレビや新聞等で高齢者の死亡原因のひとつに肺炎による死亡率が高いことがあげられています。

我が町においても高齢者の占める割合が多く、多くの高齢者に肺炎予防を奨励することが必要かと思えますが、町

田島町長 下水道については、

去年全区画布設しており、繋げられる状態にしておりますが、道路が将来、支障物件の問題も絡んできますと、答弁は出来ませんが、一般的には道路ができて差し支え無いように造っております。

この件については難しい問題、難しい局面にあることは事実ですが、解決していただくことが我々の使命です。責務ですから、今後とも努力を続けて行きたいと思えます。

長の見解をお尋ねします。

田島町長 全国の死亡者の死亡原因で、4番目に多いのが肺炎であり、その90%が高齢者の方が占めております。

その肺炎の中で、50%は肺炎球菌によるものと報告されており、その予防策が重要と伺っております。

この肺炎球菌ワクチンが新聞、テレビでは効果があると報道されており、また地域によつては公費助成をしているところもあります。助成については、まだまだ普及状況は遅れている現状です。

なぜ遅れているかと申しますと、ワクチンの使用実績が極めて少ないこと、有効性、安全性は十分に確認されていない事、また保険適用外という事などが遅れている原因だと思えます。

今後においても、予防対策

につきましては、回覧等を利用しながらPRに努めて参りたいと思えます。

松村議員 予防ワクチンをインフルエンザと同様に、財政が厳しいとは思いますが何割かでも助成をし、特に高齢者の方に積極的に働きかけをする事によって、医療費の抑制に繋がると思えます。

田島町長 非常に危険な病気のひとつだという事で、PRをしたいと思えます。

助成についてのご意見ですが、この病気だけでなく、他の病気もあります。

財政も非常に厳しい状況にあるわけで、こういったことも踏まえながら内部で検討、研究をしてみる必要があると思えますので、ご理解を願いたいと思えます。



Q

三町合併の進捗状況は？

A

結論は出ていないので、早い機会に方向付けをしていきたい。

蔵 議員 三町合併については、事務方レベルでの協議はあったようですが、事務方レベルではどの程度進んでいるのか。

又、三首長の間ではどの程度の進捗状況なのか。

田島町長 これまで、利礼三町の総務課長、課長補佐、主幹など、各町2名、計6名のメンバーで、これまで2回協議をしております。

この2回の協議結果として、その方向性は、はっきり決まらずに、3月の定例議会が目前となっている事で一時保留になっております。

次に、札幌での会議の後三町長で話す機会があり、礼文町から財政シミュレーションを出し合って検討したいという事で各町に依頼があり、現在精査などを進めております。

2問目

Q

利尻観光を復活させる対策は考えているのか？

A

心暖まる観光地づくりのために観光協会等と協力していきます。

蔵 議員 最近、観光客の入りが減ったという事で、町民も一番関心を持っている事柄で、三町とも財政面は非常に悪くなって来ているので、島内二町から合併をし、町を健全なものにしていった方がいいのではないか。

田島町長 利尻島観光については、価格の面を始め利尻ならではの食材が少なすぎて、観光客の皆さんが十分に満足されていない部分があると思います。

現在、町や観光協会、旅館組合等で懇談し、少しでも満足していただけるような地域の資源を十分に活用したサービス、あるいは観光メニュー等を、出来れば今シーズンに間に合わせて進めて参りたいと思っております。

蔵 議員 基幹産業は漁業であって、次は観光と言うのが利尻礼文の状況だと思えます。

山がすばらしいので、やはり山をメインにして、色々な物を組み込んでいくと非常に良いんじゃないかと思えます。

なぜ日帰り観光客が多いかと言いますと、稚内の方が安くカニがいっぱい食べられるからと言うことでした。

利尻もカニに負けない美味しいものを食べさせてあげれば、当然こちらに宿泊すると思えます。

是非、お客さんを引きつけて泊まっていたらどうかというようなシステムづくりを、町の方からも指導していただければ良いと思います。

田島町長 観光については俗に水ものと表現をされますが、予約だけでなく、実際に来ていただいて初めて実績となる

わけ、その通りだと思えます。

観光客の口コミが、パンフレット、ポスターより一番効果があると思っております。

利尻山は素晴らしい山ですが、こればかりに頼るのではなく、色々な面で知恵をだしながら対策を進めたいと思えます。

やはり何と言っても、みんなを迎えて、心暖かい観光地づくりというのが絶対必要です。大事なことでと思えますので、観光協会などと連携を図りながら、是非皆さんの協力が得られるように努めて参ります。



3問目

Q 国保中央病院の医師の引き揚げの心配はないのか？

A 現在の医師体制を確保していきたいと思っています。

蔵 議員 最近、道内の病院では、派遣医の医大引き揚げが各地で行われております。

幸い、当町の中央病院は4名の医師を派遣していただいておりますが、引き揚げが行われる心配がないのか。

田島町長 平成16年度から、国の方針である臨床研修制度がスタートしまして、医師不足になっております。

これが非常に大きな社会問題になっており、深刻な状態を招いております。

幸い我が町は旭川医大と関連を持つ自治医大の先生が3名、札幌医大の先生1名と4名の体制で医療を進めておりますが、19年度においては引き揚げの心配はありません。

20年度以降につきましても、この4名体制については確保出来るものと考えておりますし、もちろん努力してまいります。

蔵 議員 本当に、この島に医師は無くてはならない存在であります。

離島医療というのは欠かすことが出来ないもので、その辺は道の方でも良く考えていると思います。

今のお話を聞きますと、引き揚げられる心配はないようですので、これからも医療体制を崩さないよう、頑張つてやって頂きたいと思います。

田島町長 離島における医療については最も大きな課題だと捉えております。

まさに島民の生命、健康を守るわけですから、今後とも積極的に取り組んで参りたいと思っております。

眼科は旭川医大経由で市立稚内病院から毎月1回、医師を派遣してもらい、従来通りの体制で進んで行きたいと思っております。

産婦人科のお産の関係です



が、道央の市立の病院でさえ5病院がひとつに集約してお産を扱う時代になっていきます。

又、産婦人科医だけでなく、小児科、助産師、場合によつては外科、麻酔科、こういった医師、スタッフが確保されている病院でなければお産が出来る環境にないという状況になっております。

いずれにしても、今後とも医師の確保については、最大限努力し頑張つて参ります。



Q 滞納者への対応はどうするのか？

A 行政サービスの制限や、給与、水揚げの差し押さえ等、法に基づいて対応していきたい。

吉田議員 現在、我が町では税務職員の努力により、税及び住宅料が増収となっておりますが、逆に滞納額も増えているのが現状であります。

新聞報道によると、管内各市町村においても同様の状態であり、この対策として給与や不動産の差し押さえ、更には裁判所からの支払い命令となる支払督促といった手続きも今年度から取り入れるとあります。

財政難の現在、貴重な財源であり、税あるいは住宅料の公平性といった観点からも、我が町としては今後どのような対策をするか伺いたい。

田島町長 管内のみならず全国的にも滞納者は増加の傾向にあります。

しかし、税につきましても、公平適正な賦課から公平適正な徴収を行い、唯一の一般財

源を確保し、活用していくのは、今後の地方財政運営におきまして重要であります。

今後の対応といたしましては、まず収納対策として口座振替の推進を始め、最終納期経過後（12月25日以降）の催告状の封筒に赤いスタンプで催告状在中と表示し、滞納者の気持ちの変化と関心を持つていただくことや、滞納者への行政サービスの制限をする条例制定について検討中でもありますし、更には給与、水揚げ、預金、不動産、動産などの差し押さえを、法に基づいて適正に財産調査を行う等して実施して参りたいと思っております。

今後とも、毅然とした対応で、より徴収事務なり、徴収率が上がり、滞納額が整理できましますよう、一層努力をして参りたいと思っております。



Q 廃屋については、どのような計画で整理していくのか？

A 所有者の協力が得られるようPRし、前向きで取り組みたい。

遠藤議員 町長の執行方針の中に「廃屋の整理についても積極的に取り組んでいく」とありましたが、どのような計画で整理に取り組んでいくのか伺います。

田島町長 平成16年度に利尻町廃家屋等処理助成要綱という助成要綱を創設しており、

ここ3年で住宅5戸、倉庫5戸の建物の解体が行われております。

大変失礼な言い方になるかもしれませんが、老朽化により景観を損なっているだとか、トタンや外壁材等が飛散している家屋や倉庫もありますので、出来る限り理解を得られるようPRしています。

観光地ですし、また事故あるいは火災が起きたら大変な問題になりますので、今後とも取り組んで参ります。

遠藤議員 廃家屋処理助成金が50万円しか計上していないので、少ない気がします。

田島町長 予算は実績を見ての50万円ですが、希望される方がたくさん出てきた場合には予算を補正計上していくことも出来るかと思えます。

助成する額が3分の1と少額かもしれないけども、処理するためにはそういう方法で協力を頂かなければならぬし、そういう方針で進めなければ廃家屋の処理は中々進まないと思えますので、ご理解を頂きたいと思えます。

2 問目

Q 町有施設で使用していない施設の活用方法は？

A 活用できる物は活用して、売り渡しや解体も考えております。

遠藤議員 現在、サケマス孵化場、老人福祉寮、町民プール等、使用していない施設があります。このまま放置していると廃屋になりかねないと思えます。

早いうちに整理するなり、再利用方法を検討しなければならぬと考えますが、町長の考えをお聞かせください。

田島町長 サケマス孵化場につきましては、長浜の素晴らしい水がありますから有効活用していきたいと思えます。

それから、老人福祉寮につきましては目的は達していると思っております。

既に建設から20数年経過しておりますが、まだ利用は出来るものと思えますので、処分をしたいと考えております。

最後に町民プールですが、解体が一番良いと思えますが、町の予算を使って解体は出来

ると思えますが、多額な解体費が掛かりますので、考え方を整理して処理する方向で議員協議会で協議したいと思っております。

遠藤議員 老人福祉寮ですが、町民の方で貸していただきたい、あるいは譲っていただきたいという話が出た場合はどうするのか。

また、自然の家もどうするのか。

田島町長 老人福祉寮の処分については、議会との協議もこれからでしょうけど、私としては売り渡した方が一番良いと思えます。

後は買った方がどうするか考えることですから、この際町の手から放し、維持管理費が掛からないような処分をしたいと思っております。

自然の家については、議員

皆さんと協議をし、使い道をどうするかという相談を申し上げ、方向付けをしていただきたいと思えます。

建物が大きいものですから、活用方法あるいは売却も含め、決めたいと思っております。





Q 町営施設の民間委託をする考えはあるのか？

A 経営状態の推移を見て、内部で検討したいと思っています。

七尾議員 現在、町が運営している砕石事業所、ホテル利尻、特別養護老人ホームなどの運営は、今後どのように考えているのか。

民間に委託できるものは委託する考えはないのか。

また、今後合併する時に、砕石事業所やホテル利尻は合併町へ持ち越す考えなのか。

田島町長 基本的な考え方としては、民間で可能な場合は委託して差し支えないかと思っています。

まず砕石事業所ですが、収支としては黒字経営を維持し、町内の雇用場や公共事業の推進にも役割を果たしているのも事実ですので、当分の間は現状で維持し、様子を見ていきたいと考えております。

ホテル経営も現在安定経営を維持しておりますが、民間委託等は今後必要と思っております。

りますので、経営状態の推移も見ながら内部で検討したいと思います。

次に特別養護老人ホームですが、適当な業者が見つからば委託しても良いと考えております。

合併後については、それぞれの施設で方向付けが必要ですので、対応策を考えて参りたいと思います。

七尾議員 砕石事業所やホテル利尻では、一生懸命頑張ってもらって赤字を出さずにやってきている事は、感謝いたします。

しかし、砕石事業所やホテルに関しては我々町独自ののものであって合併に持ち込むのは問題があると思えます。



Q 本町の職員の定員管理についてどのように考えているのか？

A 国、道の指導に基づき定員管理を進めて参ります。

江戸議員 本町の職員数は管内でも少ないようであると聞いておりますが、平成20年3月末から退職される方が毎年いると聞いております。

職員の不補充はいつまで続ける考えでいるのか、町長の考えをお聞かせください。

田島町長 職員の定員管理については、国の指導要請のもとに道へ提出し、定員適正化計画を策定して取り組んでいる最中です。

職員数は、管内市町村と比べますと、本町では職員1人あたりの住民の人数が42人となり、だいたい管内平均と同じです。

本町の定員適正化計画は、平成17年から5ヶ年間で退職者の補充を80%削減する計画でして、例えば10人退職した場合には2名補充するという内容です。

ご存じのとおり、最近事務的にもIT技術が進んできて、職員の事務処理も非常に早くなってきました。

そういった面で我々も現場を見ながら、また国、道の指導にも基づきながら定員管理を進めて参りたいと思っております。

江戸議員 一般事務職員では、平成16年度に2人採用されて以来職員の採用が無く、団塊世代の退職により毎年2、3名が退職することから、役場組織の低迷や住民サービスの低下が生じてくると思われまますので、今後計画的な職員採用を望みます。

田島町長 我々は町民の皆さんの全体の奉仕者と言うことは忘れてはならない訳ですが、退職者不補充で仮に事務が滞ったり、事業が円滑に進んでいかない等、明らかに職員が少ないという事であれば、基本は基本として補充することもあり得ると思えます。

しかし、一般の町民から見ると、職員が多いな、という町民の見方もあり、そういった事も十分判断しながら適正に対処していきたいと思えますので、ご理解を頂きたいと思えます。



Q 学校・保育所の統廃合は考えているのか？

A 地域の方々の意見を尊重しながら検討して参りたい。

惣万議員 宗谷管内・他管内

においても生徒数の減少等により、学校統合する市町村の報道がされており、我が町でも海浜留学等を対策とし学級減少対策をして参りましたが、このような財政難の状況から学校の統合問題は避けて通れないと思います。

また保育所も同様と考えますが、町長の考えを伺います。

田島町長 各地域とも学校の統廃合が行われているのは事実であります。

本町においても同様の実情にあるとは言え、慎重に判断せざるを得ないと考えております。

該当される学校の関係者の中では検討を始めていると聞いております。

また、将来複式学級へ移行せざるを得ない事も想定され、十分将来を見据えながら、海

浜留学制度も含めて検討して

みる時期に来ていいると思いま

また、保育所の統廃合ですが、杏形は少し減っておりませんが、仙法志は逆に増えていますので、今後の統廃合を検討するうえで参考にして参ります。

惣万議員 子供達の教育を考

えますと、生徒数の多い学校で、団体競技等、色々なものに触れるかたちの方が子供達にとって良い教育が出来ると思

います。検討に入っていると云うことなので、なるべく早いうちに協議を進めていただきたいと思

います。また、保育所ですが、仙法志が増えてきているという事で、十分検討が必要だと思

に問題に取り組んで頂きたい。

田島町長 条件がそろうものであれば、地域の方々の意見も十分尊重しながら進んでいく

また海浜留学の話も出ましたが、複式学級を出来るだけ避けるために打開策として進めてきた過去の事例でありま

すから、十分先を読みながら見直しする時期に来ているかと思



2 問目

Q 日経新聞報道の報告経緯を伺いたい？

A 最終判断は私ですので、大変混乱を招いてしまい申し訳ない。

惣万議員 日経新聞報道によ

りますと、市町村長へのアンケート調査で、利尻町の平成19年度決算の実質収支が赤字に転落する見通しとなるとの報道を発表されましたが、このアンケート調査は、どのような経緯で報告されたのか、町長に伺います。

田島町長 昨年の12月18日付

けで、日経新聞札幌支社から財政問題に関するアンケート調査で依頼がありまして、その質問の中に「2、3年の内に財政再建団体に転落する可能性はありますか」という問

いに、財政シミュレーション等も検討しつつ「可能性はある」と回答したところ、記事として報道されたわけであり

まして、今まで何回かこのような調査に回答した経緯もあり、集約された数字で発表されると思っておりましたが、

市町村の名前が出るという事は考えておりませんでした。

この点については、混乱を招いてしまい大変申し訳なく、お詫びを申し上げます。職員何人かの手で伝わったわけですが、アンケートが作られたわけでありませんが、いずれにしても私の責任だと思っており、明確でない部分の回答の仕方もあり

ますので、精査と注意を払いながら進めて行きたいと思っておりまして、ご理解を頂きたいと思

います。**惣万議員** 町長が大変申し訳なく思ったとの事でありまして、このような報道を見ますと、内容の知らない町民の方々は

大変不安な感じを受けられるのではないかと思います。また、この新聞報道の中に総務課とありましたが、これは総務の方で対応されたのでしょうか。



田島町長 新聞では総務課となっておりましたが、受付して書き込むのは書き込んだりして、最終的に判を押すのは私ですから、私の責任という事でございますから、今後は十分に気を付けて取り扱って参ります。

ただ、報道にもございますように、再建団体だけは、どうしても避けなければならぬという思いは、私はもちろん、職員の皆さんにも持って頂かなければならないし、そのためにも頑張つて乗り越えて行きたいと思っております。

3 問目

Q

行財政改革を進めた結果の、財政シミュレーションを作るべきと思いますが？

A

新年度において、徹底した行財政改革を断行し、具体化したシミュレーションを作ります。

惣万議員 議員打合せ会議で、

今後の財政状況と10ヶ年の財政シミュレーションについて説明を頂きましたが、各歳入歳出の科目を年度別にパーセントで減額しただけの財政計画では納得できません。

今後、このような行財政改革を進めた結果、このような財政シミュレーションになるという説明をすべきだと思います。

また、10ヶ年のシミュレーションを作成したと言うことは、町村合併を考えていないのでしょうか。

田島町長 財政シミュレーションの作成に当たっては、本町の新行財政改革推進委員会の答申も踏まえ、現段階で実施可能なものは平成19年度の予算ベースに、一定の率を削減したり、不透明なものはそのまま見込んで作成しております。

ます。

ご質問のように、シミュレーションは抜本的な健全化計画をした場合、大きく変わってきますし、新年度においても徹底した行財政改革を断行しなければならぬと考えておりますので、もっと具体化したシミュレーションを作成する事になると思います。

なお、合併しない方針で作成したわけではなく、現在合併は決まっておりますので、合併しない場合で作成したと言うこととなります。

惣万議員 やはり実質的なものを作るとすれば、大きな行財政改革をし、補助金・負担金の見直しも含めながらシミュレーションを作っていく必要があると思います。

財政状況は悪い状況にありますので、行財政改革の計画を早めに作って頂き、その中

でもう一度シミュレーションを作って頂きたいとおもいます。

田島町長 不確定要素は多少あるにしても、大きな動きはないのではとの判断で作成したのも事実であります。

いずれにしても、財政健全化計画を策定し、財源を確保出来るものはしたり、歳出を見直してコストの削減に取り組む努力は必要だと思います。

その段階になりシミュレーションが出来ましたら、議員の皆さんに報告する機会を作りたいと思っております。

色々な面で、心新たにしていとか財政運営をしていきたいと思っておりますので、町民皆様にはご負担なり痛みをお願いする事も出てくると思いますけど、ご理解を賜りたいと思っております。

町政の主人公は町民の皆さんです!

議会を傍聴しましょう

定例町議会は年4回(3・6・9・12月)に開かれます。

しっかり守ろう 交通ルール



沓形保育所交通安全教室

5/19



沓形小学校交通安全教室

4/18

交通安全を学習

保育所や小学校などで交通安全教室が開催されました。

自転車の正しい乗り方や横断歩道の渡り方など、交通ルールを守るため、みな真剣なまなざしで学びました。



春の交通安全運動

春の全国交通安全運動初日の5月11日、交通安全街頭啓発を行いドライバーに安全運転を呼びかけました。

本町は7月8日の交通事故死ゼロ1500日達成を目標に掲げ、交通安全を推進しております。

漁業の未来に向け



磯舟・報償金を贈呈

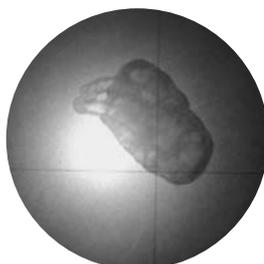
利尻町の基幹産業である漁業の将来を担う漁業後継者3名に、5月12日田島町長から、これからの漁業活動に向け激励の言葉があり、新しい門出の祝福として磯舟・報償金が贈呈されました。

漁業後継者氏名：平田 誠さん(沓本町) 牧野 和裕さん(神磯) 町村 航一さん(御崎)



放流直前のナマコ

5/7



ナマコ幼生 8/9採苗

稚ナマコ放流

昨年8月に人工採苗に成功したナマコ幼生は順調に成長し、大きいものでは7cm小さいものでも3cmに成長し、1万6千個体が5月24日放流されました。

3年後の生産に大きな期待がよせられています。

可愛いお花に 身も心も癒されます



街の中を色とりどりの花で彩る「花いっぱい運動」が5月26日実施されました。当日は多数の町民が参加し、沓形・仙法志両地区のプランターの設置や「リシリヒナゲシ通」の整備、花の植栽作業に心地よい汗を流しました。

5/26



“ごみのないきれいなまちに”道端に落ちているゴミや海岸に打ち揚げられたゴミを少しでも減らし、清潔で住みよい町にしようと小中学校・漁業協同組合・各事業所などが協力して「クリーンキャンペーン」が実施されました。

町をきれいに



沓形～香深 航路再開



沓形～香深航路が5月1日から再開され、観光シーズンもいよいよ本番。沓形港や沓形岬公園など島内の観光スポットも利尻島観光で訪れた観光客で賑わいを見せはじめました。

お年寄りの医療制度が変わります

～後期高齢者医療制度がスタート～

75歳以上の方は現在、国民健康保険や被用者保険などの医療保険制度に加入しながら、老人保健制度で医療を受けていますが、平成20年4月からはそれらを脱退し、新しく創設される「後期高齢者医療制度」に移ることとなります。

◆新しい制度の目的はなに？

老人医療費を中心に国民医療費が増大するなか、国民皆保険を維持し、医療保険制度を将来にわたり持続可能なものとしていくため、高齢化社会に対応した仕組みとして、高齢者世代と現役世代の負担を明確化し、公平でわかりやすい独立した医療制度を創設するものです。これまでの老人保健制度に替わり、新しく創設される後期高齢者医療制度は、平成20年4月から運営が始まります。

◆対象者(被保険者)はだれ？

- ▶ 75歳以上の方
- ▶ 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

◆制度を運営するのはどこ？

制度は、道内全180市町村が加入する北海道後期高齢者医療広域連合が運営主体となり、各市町村は保険料徴収や窓口業務（申請・届出の受付等）を行います。それぞれの主な業務は次のとおりです。

北海道後期高齢者医療広域連合	各 市 町 村
<ul style="list-style-type: none">▶ 被保険者の資格管理▶ 被保険者証等の発行▶ 保険料の決定・賦課▶ 医療給付に関する審査・支払い	<ul style="list-style-type: none">▶ 資格管理に関する申請・届出の受付▶ 被保険者証等の引き渡し▶ 保険料の徴収▶ 医療給付に関する申請・届出の受付

◆保険料はどうなるの？

個人ごとに算定された保険料を被保険者一人ひとりが支払うこととなり、原則として年金から天引きされます（所得の低い方は、世帯の所得水準に応じて保険料が軽減されます）。また、健康保険などの被用者保険の被扶養者だった方も保険料を負担することになります（2年間軽減される経過措置があります）。

保険料率は、平成19年11月に開催予定の「北海道後期高齢者医療広域連合議会」で保険料条例を制定し、決定することになっています。

◆医療機関の窓口での自己負担はどうなるの？

現行の老人保健制度と同様に、1割負担（ただし現役並み所得者は3割負担）となります。

◆問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合事務局

〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

電話番号：011-290-5601

ファックス番号：011-210-5022

電子メールアドレス：webmaster@iryokouiki-hokkaido.jp

ホームページURL：http://iryokouiki-hokkaido.jp/

利尻町保健福祉課

電話番号：84-2345

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の皆様へ

旧軍人等で恩給等を受けていない恩給欠格者、戦後、ソ連やモンゴルに強制抑留された者、終戦に伴い本邦以外の地域から引き上げてこられた者の「ご本人」に、あらためて慰藉の念を表すため、内閣総理大臣名の『特別慰労品』を贈呈しています。

過去に内閣総理大臣名の書状等を受けた方、書状を受ける資格があったにもかかわらず、請求されていない方も対象です。

請求書は、利尻町役場保健福祉課福祉係又は仙法志支所窓口においてあります。

【問い合わせ】 独立行政法人 平和記念事業特別基金 特別記念事業担当係
〒163-0231 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル
電話(無料): 0120-234-933 (月~金曜日 9:15~17:15、土・日休)
ホームページ: <http://www.heiwa.go.jp>
請求期間: 平成19年4月1日から平成21年3月31日まで

内閣総理大臣名の書状を贈呈します

御本人または御家族などからの御連絡をお待ちしております。**請求期限が2年間延長
平成21年3月31日まで!!**

先の大戦において、外地等(事変地の区域又は戦地の区域)に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方(慰労給付金受給者は除く)に対して、その御労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。

【問い合わせ】

総務省大臣官房管理室 業務担当
〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2
電話: 03-5253-5182
FAX: 03-5253-5190

請求用紙は、総務省大臣官房管理室に御連絡されるか、北海道保健福祉部福祉局福祉援護課(電話011-204-5269)までお問い合わせください。

税務職員募集

札幌国税局では、税務職員を募集しています。

人事院が実施する国家公務員採用Ⅲ種(税務)試験の最終合格者の中から採用されます。

採用試験の概要は、次のとおりです。

- 受験資格: 昭和61年4月2日から平成2年4月1日生まれの者
- 試験の程度: 高等学校卒業程度
- 受験申込期間: 6月26日(火)から7月3日(火)
- 受験申込先: 〒060-0042
札幌市中央区大通西12丁目
人事院北海道事務局
TEL(011)241-1248
- 第1次試験: 9月9日(日)《教養・適性・作文》
合格発表日 10月11日(木)
- 第2次試験: 10月18日(木)~10月25日(木)までの指定する1日
- 最終合格発表: 11月15日(木)《人物試験・身体検査》

問い合わせ

札幌国税局人事第二課採用担当 (TEL: 011-231-5011 内線: 2315)
稚内税務署総務課 (TEL: 0162-33-1155) までお問い合わせください。

「大切な緑の資源」

利尻町の林野火災は、多くの高山植物などを焼失した昭和62年、63年に連続発生したあと、これまで無火災が続いています。しかし、森林はつねに火災の危険にさらされており、一度発生するとその回復には長い年月と多大な労力と資金を要し、個人的な損失はもとより社会的損失もきわめて大きいものがあり、二度と林野火災を起こさないよう町民の注意と協力がが必要です。

利尻町では、林野火災予消防対策協議会を開き、林野火災の予消防対策について、次のことを決めましたので、入林の際はご協力をお願いします。

1. 林野火災警防期間

- ア 警防実施期間 5月 1日(火)～7月31日(火)
- イ 警防強化期間 5月10日(木)～7月10日(火)

2. 非常警戒

- ア 湿度 最小湿度45%以下のとき
- イ 風速 毎秒10m以上のとき
- ウ 連続して5日以上降雨のないとき
- エ 林野火災通報を受けたとき

3. 非常警戒の措置

- ア 一般入林者の制限（登山者、山菜採取者等）
- イ 火入れやたき火の禁止（通常時も届出が必要な場合がありますので、必ず確認ください）
- ウ 特別巡視の実施（町職員、森林管理署森林官、各地区森林愛護組合員等）



- 森林内や畑などで火入れやゴミ焼をする場合は、必ず消防署へ届出し指示を受けて下さい。
- 竹の子・山菜等を採取するため入林する場合は、必ず入林許可証（各地区の森林愛護組合長さん宅にあります。）を携帯し、喫煙者は、携帯用灰皿等を携行するようにしてください。
- 林野火災を発見した場合は、ただちに消防署、役場、役場支所へ連絡して下さい。

利尻町・利尻礼文消防事務組合消防署・宗谷森林管理署・沓形森林愛護組合連合会・仙法志森林愛護組合連合会

交通事故巡回相談の お知らせ

北海道では交通事故で困っている方の相談に応じるため、交通事故巡回相談を実施致します。

専門の相談員が皆様の相談に応じますので、相談を希望される方は相談日の2日前までに役場保健福祉課町民係まで申し込みください。（相談は予約制です。）

相談日：7月 4日(水)・11月7日(水)
3月19日(水)

時 間：午前10時～午後3時

会 場：稚内市役所

【申込・お問合せ】

役場保健福祉課町民係

運転免許証 更新時講習会

●日時及び会場

6月14日(木) 鬼脇公民館

7月12日(木) 交流促進施設どんと

8月21日(火) 利尻町公民館

●優良講習 午後5時30分より

※更新手続きをした方でなければ受講できません。

稚内警察署沓形駐在所
TEL0163-84-2110



わがや の アイドル



山本 ^{こう へい} 康平くん (4さい)
杵形字泉町 父：真司 母：綾子

おかあさんからひとこと
私たちをお父さん、お母さんに
してくれてありがとう。好きな
こと得意なことをみつけて、ど
んどん伸ばしていってね!!

● 博物館発利氏情報 ●

● 通信局時代の電話番号簿

昭和六年一月三〇日札幌通
信局発行の『旭川地方電話番
号簿』を手に入れた。中身は
昭和五年四月一日現在のもの
である。

ニツチュウ(栄浜)が二台、
マタワッカ(泉町)、タネトン
ナイ(種富町)が各一台とな
っている。

杵形局の加入者は五五番ま
で。職業別の加入状況は、な
んといっても商業が多く二四
次いで漁業が五、郵便局長四、
料理店、宿業がそれぞれ三、
医師と回漕店が各二、他には
材木業、飲食業、写真業、肝
油製造業、薬種業、解業、銀
行員、無尽会社、会社員が各
一。当然のことながら役場、
水産組合、学校が一ヶつつ計
五五となっている。この設置
状況のうち杵形郵便局長が蘭
泊と栄浜に建網二統を有し電
話を設置していたためである。
ちなみに電話機の設置地区
別には、クツカンタ(現在の
市街地)が四一台、ルラント
マリ(蘭泊)、ピヤコロ(新湊)
が各四台、カモイヌカ(神居)、

この電話番号簿で利尻島内
の電話設置状況は鴛泊五一、
鬼脇四五、仙法志三〇で杵形
の五五がやや多いが、礼文の
香深、船泊はなぜか掲載され
ていない。おもしろいことは
中頓別局のように加入者の屋
号が記載されていることで、
町村によっては加入者の六、
七割が屋号を併載しているこ
と。屋号を重んじた当時の人
たちの気質をうかがうことが
できる一面であろうか。それ
にしては利尻関係に屋号の記
載がないのが不思議である。

今でこそ電話は設置しない
家庭はまずないと思うが、当
時としては非常に高価なもの
で、一般には到底手の届かな
い文明の利器であった。

(利尻郷土史研究会会員)



昭和五年四月一日現在
旭川地方電話番号簿

仙法志 札幌通信局
鴛泊五番

- 中頓別
- 二九 中頓別村役場
 - 三〇 新田茂市
 - 三一 菊地直義
 - 三二 江部文策
 - 三三 伊藤俊作
 - 三四 岡部佐之助
 - 三五 岡平田作太郎
 - 三六 片山墨彦
 - 三七 中頓別營林區署
 - 三八 矢部松造
 - 三九 大畑千助
 - 四〇 水上喜一郎
 - 四一 刁西野長太郎
 - 四二 頓別水電株式會社
 - 四三 刁神野梅太郎
 - 四四 藤田猪三夫
 - 四六 島井岩吉
 - 四七 明石市三郎
 - 四八 砂場庄太郎
 - 四九 宗谷警察署
 - 五〇 佐伯慈賢
 - 五一 刁石井市太郎
 - 五二 小竹俊雄
 - 五三 米田喜一郎
 - 五四 今亭市右衛門
 - 五五 鎌倉井岩吉
 - 五六 桑原彌市
 - 五七 中頓別村役場
 - 五八 吉木松雄
 - 五九 池田重五郎

屋号が併載されている中頓別局

利尻の語り (206)

利尻高等学校五〇年の 思いとまなざし(二)

語り 三上 豊さん

軟式野球部でできる

自分が高校二年生の時、昭和三年に高校の事務長だった鈴木実さんが野球部をつくって見たらという呼びかけがあったんだ。というのは初代の細野哲雄校長が柔道するんで柔道部ができる。野球部は誰も教える人がいなかったけど、スポーツといえば野球ということもあったから、事務長の鈴木さんが音頭とってくれたんだと思う。

さて、クラブ活動は柔道かそれとも野球かを選ぶこととなった。中学校で野球やってたのだから、野球部入って、野球やろうじゃないかと呼びかけが始まったんだ。顧問は為成勝五郎先生。キャプテンはなぜか自分となった。練習はほとんど自分たちで考

えたこと。でもグラウンドは広がったけど原っぱみたいもんだ。石はごろごろしていいから、とても整った地面じゃなかった。

でも野球できるうれしき、楽しさがあった。その頃、杓形に職域野球大会があったから、そこに参加することも練習の一つだった。

三年生の時だった。初めて高体連の公式戦に出場するため島を出たんだ。それは中川高校、今でいう中川商業高校との試合だった。地元の中川

高校の応援はすごかった。とにかく一八リル入りの缶を何個も集めてガンガン叩いての応援。負けるものかと思っただけど圧倒されることもあった。それ以上に、中川高校のピッチャーのペースにやられたことを覚えているんだ。それは二球ほど投げると体が痙攣

するんで、すぐに柔軟体操。それが終わって二球ほど投げると直ぐに痙攣・柔軟体操。これがしつかりなしに続くもんだから、打つときの集中力が切れてしまうんだ。こうして来た球を何でも打つちゃうからボテボテのゴロ。

今にして思うと、どんな場面でもむかっていける集中力、それに守備打撃のしつかりした基礎練習の積み重ねが大事なこと。このことは今の利尻高校野球部にしつかりと伝えたいことだ。

第一回文化祭仮装行列

昭和三四年九月、利尻高校初の学校祭があった。今でも思い出に残るのが、町をあるいた仮装行列。

自分が生徒会長だったので、校旗をもって仮装行列の先頭を歩いたんだ。初めのうち、歩きながら緊張したけど、仮装がくるたびに町じゅうの人たちが拍手と大きな歓声で盛り上がるんで最初の学校祭・仮装行列をやった良かったと感じた。こうしたことが利尻

高校創立五〇年ということだ。思い出される。思い出が懐かしさだけでなく今を支えることが大事。語れる思い出、大事なことだ。

六年十一月七日、樺太久春内郡珍内に生まれる。昭和二二年八月に杓形神居に移り住む。現在は東京都八王子市在住。利尻高等学校第一回生。採訪 平成一九年四月一三日



利尻高等学校軟式野球部 神居海岸 昭和34年7月

前列 右から南秀揮・佐藤元治・佐藤 昇・三上 功・長田和夫・多々見和之・佐藤 聡
中列 右から奈良紘一・石垣芳勝・佐藤順悦
後列 右から蠣崎寿夫・三上 豊・粕山忠雄・安井博治・寺田利行・牧野幹男

ほのほの荘

暖かな善意に
感謝します

18.4.1～
19.3.31
順不同

◎物品寄付関係

- ・利尻島ロータリークラブ様
- ・利尻町議会議員会 様
- ・利尻町商工会女性部 様
- ・利尻町女性団体

連絡協議会 様

- ・民生児童委員協議会 様
- ・島の女衆の会 様
- ・フラワーショップ

イシガキ 様

- ・渡辺電器 様
- ・菅原薬局 様
- ・ファーマシーサエキ 様
- ・(株)星田商会 様
- ・(有)利尻マリンサービス 様
- ・石上 武 様 (神居)
- ・志摩 恵子 様 (緑町)
- ・馬場 満利子 様 (緑町)
- ・柴田 京子 様 (緑町)
- ・角谷 貞子 様 (蘭泊)
- ・櫛引 京子 様 (仙本町)

◎ボランティア関係

- ・仙法志保育所父母の会 様
- ・島の女衆の会 様

◎訪問関係

- ・コーラス「島の音」様
- ・湖月会 様
- ・琴城流大正琴愛好会 様
- ・葵流利尻愛好会 様
- ・仙法志保育所 様
- ・仙法志小学校 様
- ・仙法志中学校 様
- ・民生児童委員協議会 様
- ・土沼 恭一 様
- ・(札幌市・ギター演奏)
- ・早川 八重子 様 (歌謡ショー)



消防だより

NO.344

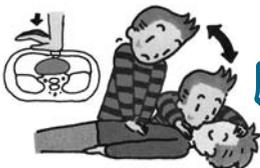
【消さないで あなたの心の 注意の火】



救命処置の方法が変わりました!

最も大きな変更点

胸骨圧迫(心臓マッサージ)を重視!



絶え間ない
胸骨圧迫が
重要!

従来の胸骨圧迫15回と人工呼吸2回の組み合わせが…

変更!

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の組み合わせに!

この他にも、変更点がありますが、新しい救命処置は、全体が簡素化され、誰でも簡単に実行できるようになっていきます。この変更を機会に、**救命講習を受講しましょう!** 申込みや、問い合わせは消防署 (TEL **84-2119**) までご連絡下さい。

住宅用火災警報器 NSマーク ってなんですか?

国の技術基準に適合し、日本消防検定協会の検査に合格した製品には、「鑑定(NS)」マークが貼っています。

また、消防署ではNSマークがついているものを推奨しています。



平成20年5月31日まで設置して下さい。

出動件数 火災 0件 救急 37件 (平成19年4月30日現在)

ぴいぷる

はじめまして！ベビー

- 4月13日 富野 永井 瀬士くん (大輔)
 5月5日 神居 近森ことはちゃん (崇寛)

はっぴい・うえでいんぐ

- 4月8日 (香)本町  新谷 豊 さん
 山崎 愛子 さん
 4月13日 泉町  香島 新也 さん
 二階堂徳子 さん

おくやみもうしあげます

- 4月6日 神磯 藤井幸三郎さん (90歳)
 4月10日 新湊 中山 慎一さん (82歳)
 4月10日 政泊 栗山サクラさん (94歳)
 4月20日 富士見町 杉本 ヨシさん (100歳)
 4月20日 御崎 町村 幸司さん (85歳)
 4月22日 長浜 石垣 満さん (82歳)
 4月30日 神磯 田中 ヌエさん (86歳)
 5月6日 緑町 柴田 忠さん (63歳)
 5月7日 政泊 長田 チヨさん (93歳)
 5月18日 新湊 堀川佐之助さん (82歳)

発行 利尻町役場

編集 総務課 ☎〇一六三(八四)二三四五番

印刷 (株)国境

ご厚情に感謝します

この度、次の方々から愛情銀行に金一封及び物品が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 仙法志字御崎 三浦輝敏様から、父 佐助様の香典返しを廃して
- 仙法志字神磯 藤井ツル様から、夫 幸三郎様の香典返しを廃して
- 札幌市東区 栗山春雄様から、母 サクラ様の香典返しを廃して
- 杓形字富士見町 杉本泰子様から、母 ヨシ様の香典返しを廃して
- 仙法志字長浜 石垣ヨネ子様から、夫 満様の香典返しを廃して
- 仙法志字神磯 田中良一様から、母 ヌエ様の香典返しを廃して
- 仙法志字御崎 町村ひな様から、夫 幸司様の香典返しを廃して
- 杓形字緑町 柴田京子様から、夫 忠様の香典返しを廃して
- 仙法志字御崎 長田尋美様から、母 チヨ様の香典返しを廃して
- 杓形字新湊 堀川サヨ様から、夫 佐之助様の香典返しを廃して
- 杓形字富士見町 石塚洋子様から、電動四輪車及び福祉用具を福祉活動用として

【利尻町社会福祉協議会】

●● よせられた善意 ●●

【一般寄附】

- ◆仙法志字神磯 藤井 ツル 様より
一金 100,000円
- ◆仙法志字御崎 町村 ひな 様より
一金 200,000円
- ◆石狩市 株式会社 ジャパンスラッガー
代表取締役 千葉 龍夫 様より
一金 100,000円
- ◆札幌市東区 栗山 春雄 様より
一金 100,000円
(特別養護老人ホームほのぼの荘へ)
- ◆仙法志字神磯 田中 良一 様より
一金 100,000円
(特別養護老人ホームほのぼの荘へ)
- ◆仙法志字御崎 長田 尋美 様より
一金 100,000円
(特別養護老人ホームほのぼの荘へ)

【指定寄附】

- ◆ (高齢者生活福祉センター施設用)
フェイスタオル 100枚
株式会社 利尻生コン
代表取締役 中田 勇 様より

ご厚志に対し厚くお礼申し上げます

【まちの人口】 2,724人 世帯数 1,285世帯 男 1,303人 女 1,421人 平成19年4月末現在